



甲斐さんはもともと絵を描くことが好きな方でした。数年前に脳出血にて右片麻痺となり、利き手である右手の使用が困難な状況となってしまいました。しかし、その後、半年以上のリハによって利き手交換を行い、再び絵を描かれるようになりました。現在も継続して通院にてリハを実施

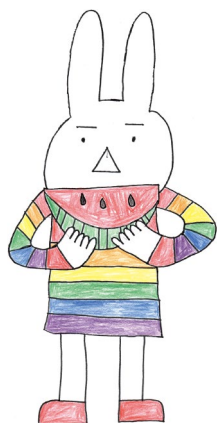
していますが、時折担当スタッフの似顔絵を描いてくださることがあります。またデイサービスでも季節に合わせた絵を描かれており、風景画を中心としてさまざまな創作活動に励んでおられます。

今回は「さらに多くの方に作品を見ていただければ」との思いで応募されました。そのため表紙に選んでいただけたことをとても喜ばれています。（担当 OT：佐藤由理奈）



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



岩本明浩「スイカとウサギ」

昭和学園での絵画教室に通い、講師の先生と話し合いながら作品を仕上げていきます。もともと動物の絵を描くことが好きな明浩さんでしたが、絵画教室を通して明浩さんらしい作風が完成していききました。色鮮やかで愛らしい作風は明浩さんの気さくな性格が滲み出したかのようです。本年度は紙面だけでなく、トートバッグ等の小物へのイラストにも挑戦しました。（担当：大塚麻里奈）